

| | | | |
|----------|------------|-----|----------|
| 科目名 | 使用教科書・副教材等 | 単位数 | 学科・学年 |
| 「 課題研究 」 | プリント | 2単位 | 機械科・第2学年 |

1 学習の到達目標等

| | |
|---------|---|
| 学習の到達目標 | <p>1 工業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、相互に関連付けられた技術を身に付けるようにする。</p> <p>2 工業に関する課題を発見し、工業に携わる者として独創的に解決策を探究し、科学的な根拠に基づき創造的に解決する力を養う。</p> <p>3 課題を解決する力の向上を目指して自ら学び、工業の発展や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。</p> |
|---------|---|

2 学習計画等

| 学期 | 学 習 内 容 | 月 | 学 習 の ね ら い |
|---------|-------------------|----|--|
| 1 学期 | 1 オリエンテーション | 4 | <p>・インターンシップの目的と心構えについて理解する。</p> <p>・職業について考えることで、専門的な知識・技術がインターンシップの事業所先で活用されていることを理解する。</p> <p>・サプライチェーンを担う地域の現状や課題を知り、抱える課題の発見と解決方法について思考、議論し、その解決方法についてプレゼンテーションを行う。</p> <p>・インターンシップを実施する目的をしっかりと理解し、勤労観や職業観について学び理解する。</p> |
| | 2 インターンシップの目的と心構え | 5 | |
| | 3 職業について考える | 6 | |
| | 4 地域と地域産業の探究 | 7 | |
| 2 学期 | 5 インターンシップ先の選定 | 8 | <p>・インターンシップをとおして、勤労観や職業観、責任感の大切さや安全に対する配慮、ものづくりにおける課題の改善の発見に努める姿勢などを体得させるとともに、学校で学習している専門教科の知識や技術の大切さを改めて気付かせ、目的意識を養う。</p> <p>・インターンシップ発表会をとおして、産業現場で学んだ学びを振り返るとともに、自分の知識や情報をプレゼン資料で相手に伝えるコミュニケーション能力を養う。</p> |
| | 6 インターンシップ | 9 | |
| | (1) 事前指導 | 10 | |
| | (2) 安全教育・礼法指導 | 11 | |
| | (3) インターンシップの実施 | 12 | |
| 3 学期 | (4) 事後指導 | 1 | <p>・課題探索し解決する事例を学習することで、課題発見能力・課題解決能力を養い、主体的に粘り強く学習に取り組む態度を身に付ける。</p> <p>・インターンシップの経験を通して、自分の将来について考え、希望する進路について研究する。</p> |
| | (5) インターンシップ発表会準備 | 2 | |
| | (6) インターンシップ発表会 | 3 | |
| | 7 課題解決に向けた学習 | | |
| | 8 進路探究 | | |
| | (1) 企業の研究 | | |
| | (2) 仕事内容の研究 | | |

3 評価規準及び評価方法

(1) 評価規準

| | 知識・技術 | 思考力・判断力・表現力 | 主体的に学習に取り組む態度 |
|------|--|---|--|
| 評価規準 | 工業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、相互に関連付けられた技術を身に付けている。 | 工業に関する課題を発見し、工業に携わる者として独創的に解決策を探究し、科学的な根拠に基づき創造的に解決する力を身に付けている。 | 課題を解決する力の向上を目指して自ら学び、工業の発展や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。 |

(2) 評価方法

| | 知識・技術 | 思考力・判断力・表現力 | 主体的に学習に取り組む態度 |
|----|---|--|---|
| 方法 | 事前学習、インターンシップを通じて学んだ知識・技術について、課題やインターンシップの報告書等から総合的に判断する。 | 発見した課題やインターンシップでの体験についてのプレゼン資料を作成、発表し、その内容を総合的に判断する。 | 課題解決に向けて積極的に取り組む姿勢や周りとの協働体制の構築などについて総合的に判断する。 |

4 確かな学力を身に付けるためのアドバイス

| |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・インターンシップの目的を確認し、学校での事前指導、事後指導に真剣に取り組んでください。 ・企業での実習は、指導者の諸注意をしっかりと聞き、特に安全作業に気を付けてください。 ・教師または指導者の話をよく聞き、自分から質問する等、積極的に行動してください。 ・普段の生活からアンテナを広げ、課題発見能力、解決能力を高めておきましょう。 |
|--|